

## 評 価 基 準

区分	項目	内容	配点
1 事業の必要性	(1) 専門家（アドバイザー）派遣事業	市町村との調整を適切に行い，市町村の状況に応じて，アドバイザーを派遣し，地域おこし協力隊活用に係る課題解決が期待できるか。	15
		地域おこし協力隊の定着に向けたコミュニティ形成が期待できるか。	15
	(2) 移住相談窓口職員等の支援に課する事業	地域を越えた移住相談窓口相談員間及び移住者間のコミュニティ形成が期待できるか。	15
		それぞれが抱える課題を的確に捉え，解決に向けた取り組みが適切であるか。	15
	(3) 空き家に関する事業	空き家に関する知識を有し，空き家問題の実態を的確に捉え，地域が抱える問題解決に向けた取り組みとして期待できるか。	15
		同様の条件や課題を抱えた他の地域でも実施可能であるか，又は全県での展開が可能であるか。	15
	自由提案	移住定住を推進する上での課題を的確に捉えているか。	15
		同様の条件や課題を抱えた他の地域でも実施可能であるか，又は全県での展開が可能であるか。	15

2 事業の有効性	共通	事業を推進する上での課題等の解決にとって有効な事業計画であるか。	15
3 事業の実現性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業を適性かつ確実に実施できる運営体制となっているか。</li> <li>・ 関係機関等との協力を踏まえ、柔軟な対応が可能であるなど、業務遂行能力があるか。</li> </ul>	15
4 事業の継続性		事業の成果を活用した継続的な取組が期待できるか。	15
5 事業の計画性		具体的で実施可能な計画であるか。	15
6 予算		効率性に優れた経費が計上されており、費用対効果が高いものとなっているか。	10
合計点			100